

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場会社名 株式会社ヤマザキ 上場取引所 東  
 コード番号 6147 URL http://www.yamazaki-iron.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 山崎 好夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 加藤 好美 (TEL) 053-434-3011  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,230	15.9	113	—	51	291.6	8	89.7
27年3月期第3四半期	1,923	△19.3	△6	—	13	△94.6	4	△98.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 16百万円(△73.6%) 27年3月期第3四半期 61百万円(△79.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	1.94	1.89
27年3月期第3四半期	1.02	1.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,653	1,851	39.7
27年3月期	4,903	1,833	37.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,846百万円 27年3月期 1,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,398	19.1	113	168.5	96	△11.8	31	△66.7	7.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	4,507,000株	27年3月期	4,500,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	141,718株	27年3月期	141,718株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	4,505,244株	27年3月期3Q	4,356,093株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料P2）「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策や金融緩和策を背景とした企業収益及び雇用情勢の改善傾向が見られる等、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国をはじめとするアジア新興国等の景気の減速懸念が続いており、先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、お客様第一主義に徹し、積極的な営業活動を展開した結果、売上高は22億3千万円(前年同期比15.9%増)となりました。利益面につきましては、販売の増加に加え、生産性の向上、経費削減等を行った結果、営業利益は1億1千3百万円(前年同期は営業損失6百万円)となりましたが、為替差損を計上したこと等により、経常利益は5千1百万円(前年同期比291.6%増)となり、保険契約の見直しにより保険解約損を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は8百万円(前年同期比89.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、46億5千3百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億4千9百万円の減少となりました。

流動資産は、25億6百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億9百万円の増加となりました。これは主に、仕掛品等の増加が、受取手形及び売掛金、電子記録債権等の減少を上回ったことによるものです。

固定資産は、21億4千7百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億5千9百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産及び投資その他の資産の減少によるものです。

負債の部では、流動負債は、20億3千万円となり、前連結会計年度末と比較して2億7千7百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金等の減少によるものです。

固定負債は、7億7千1百万円となり、前連結会計年度末と比較して9百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の増加が退職給付に係る負債等の減少を上回ったことによるものです。

純資産の部では、純資産合計は、18億5千1百万円となり、前連結会計年度末と比較して1千8百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金等の増加によるものです。

自己資本比率は、前連結会計年度末の37.3%から39.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月30日に公表いたしました数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等  
を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資  
本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしま  
した。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取  
得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更い  
たします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っており  
ます。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財  
務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事  
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から  
将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はあります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,163,814	1,124,170
受取手形及び売掛金	570,898	478,659
電子記録債権	262,521	175,445
製品	27,855	40,207
仕掛品	186,257	512,313
原材料及び貯蔵品	100,616	97,799
その他	84,833	77,413
流動資産合計	2,396,796	2,506,008
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	761,921	647,045
土地	786,595	786,595
その他(純額)	204,001	192,406
有形固定資産合計	1,752,518	1,626,047
無形固定資産	17,569	18,686
投資その他の資産		
その他	754,548	520,553
貸倒引当金	△17,721	△17,575
投資その他の資産合計	736,826	502,977
固定資産合計	2,506,915	2,147,712
資産合計	4,903,712	4,653,721
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	155,538	180,106
短期借入金	1,966,360	1,704,834
未払法人税等	8,763	4,778
賞与引当金	49,158	28,750
その他	128,418	111,991
流動負債合計	2,308,238	2,030,461
固定負債		
長期借入金	409,702	437,966
退職給付に係る負債	271,346	256,523
その他	81,117	76,997
固定負債合計	762,166	771,487
負債合計	3,070,404	2,801,948

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	959,201	960,253
資本剰余金	828,807	829,859
利益剰余金	16,454	24,902
自己株式	△85,038	△85,038
株主資本合計	1,719,424	1,729,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,193	136,134
為替換算調整勘定	△24,024	△19,113
その他の包括利益累計額合計	109,168	117,020
新株予約権	4,714	4,775
純資産合計	1,833,307	1,851,772
負債純資産合計	4,903,712	4,653,721

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,923,992	2,230,135
売上原価	1,534,887	1,736,999
売上総利益	389,105	493,136
販売費及び一般管理費		
役員報酬	90,030	69,142
給料及び手当	118,371	116,125
賞与引当金繰入額	3,195	4,090
退職給付費用	3,046	4,701
その他	180,750	185,548
販売費及び一般管理費合計	395,394	379,607
営業利益又は営業損失(△)	△6,289	113,528
営業外収益		
受取利息	3,279	2,210
受取配当金	2,937	4,216
受取賃貸料	2,224	2,685
為替差益	32,000	-
貸倒引当金戻入額	245	-
その他	7,273	3,589
営業外収益合計	47,960	12,701
営業外費用		
支払利息	24,251	23,866
為替差損	-	44,099
その他	4,345	7,064
営業外費用合計	28,596	75,029
経常利益	13,073	51,200
特別利益		
固定資産売却益	-	359
特別利益合計	-	359
特別損失		
固定資産売却損	-	165
固定資産除却損	2,325	5
保険解約損	-	43,168
特別損失合計	2,325	43,339
税金等調整前四半期純利益	10,748	8,220
法人税、住民税及び事業税	4,251	3,869
法人税等調整額	2,044	△4,097
法人税等合計	6,295	△227
四半期純利益	4,452	8,448
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,452	8,448

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	4,452	8,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,249	2,941
為替換算調整勘定	△1,921	4,910
その他の包括利益合計	57,328	7,852
四半期包括利益	61,780	16,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,780	16,300
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。